

## 防災のヒント 18

糸魚川市駅北大火のような火事、地震による津波や建物の倒壊は、いつでも起きてもおかしくありません。いざという時に自分の身を自分で守れるように、また、少しでも災害を防ぐことができるように、日頃から防災知識を身につけていきましょう。

### 火災に強いまちづくりに向けた取組がスタートしています!

駅北大火を教訓に、木造住宅が密集している地域では、地域住民が主体となって「防災まちづくり計画」を作成する等、火災に強いまちづくりに向けた取組を進めています。ご自身の住まいやまちをどのように守るか、地域の中で考え、対応策を作っておくことが大切です。防災まちづくりについて、一緒に考えていきましょう。

#### 安全なまちを目指して 横町地区

平成30年度に「防災まちづくり計画」を作成した横町地区の事例を紹介します。

##### ✓ 地区内の課題を知る

住民の皆さんが班に分かれて地区を見回りながら、地区内の防災に関する課題(危険な箇所や避難路等)を把握します。

- 例・防火水槽の蓋があけにくかった
- 例・消火栓の標識が劣化している



まち歩きで、地区内の消火栓の位置を確認

##### ✓ 解決策を考える

各班で課題を振り返り、解決策を検討します。

- 例・40ミリホースを国道148号沿いの消火栓に充足する
- 例・倒壊の危険性があるブロック塀を地権者や地区住民に伝える



班に分かれて意見を出し合います

##### ✓ 話し合いを通じて、地域で取り組む

- 例・地域による初期消火が行えるように、40ミリホースの増設とそれらを活用した訓練を実施する。
- 例・災害時の避難誘導看板を設置する



避難階段誘導看板設置の例

#### 「防災まちづくり計画」の作成状況

これまでに、7地区(横町、梶屋敷、能生小泊、竹ケ花・大和川、大和川、田海、京ヶ峰)が作成し、地域の防災性向上に取り組んでいます。また、寺町地区では今年、大町・新七・緑町地区では令和4年より作成予定です。

今からできることを皆さんで考えてみましょう。

問合せ先：糸魚川市都市政策課 建築係 TEL.552-1511



### 第15歩!

#### 「囲炉裏がある素敵な空間」

近年ではあまり見ることができない囲炉裏。私自身、囲炉裏のある部屋に馴染みがなかったのですが、緑町区にお住まいの風間昭代さんのお宅で初めて見せてもらいました。昔ながらの日本の文化に触れることができる囲炉裏のあるお宅はとても貴重ですね。機会があれば、実際に炎が灯った「炉」を地域の方々と「囲」みながら、糸魚川ならではの文化や料理のお話をお聞きしたいなと思いました。

